2006

4 NO.17

日本のふるさとがあると思います。

るとともに、大餅と小餅、合わせて43 kgある 慢を決めます。 餅を片手で持ち上げ、その回数で今年の力自 事「餅さし」。無病息災や五穀豊穣を祈願す 吉田町上山地区で古くから伝わる伝統行

餅さし

(吉田町)

加茂町三代「段部のしだれ桜」

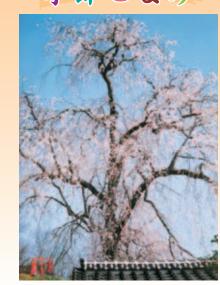
(多田納浩さん宅)



編

集 後

記



季節ごよみ

年後、10年後、そこには、変わらない桜と新しい が、すぐに効果が出るものではありませんが、5 の春を迎え、同時に新年度が始まります。今年度 が、桜でもあると思います。合併してから2回日 せてくれます。また、その後押しをしてくれるの 思います。▼さて、春という季節は、気持ちも新 た、新たなまちづくりがスタートします。すべて 雲南市では総合計画や行財政改革大綱に基づい 鮮になり、何かに挑戦してみようという気にさ 期です。ここを訪れたみなさんには、素晴らしい ふるさとの情景を心に焼きつけ、帰って欲しいと く左右されるという話でした。桜祭りのメイン 花花します。開花は3月20日以降の気温に大き イベントに合わせ満開というのが理想ですが…。 1年で一番多くの観光客が雲南市に訪れる時 本文でもとりあげましたが、間もなく桜が開

事うんなん に対するご意見

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp